

12.10.21 谷川岳山行報告書

M2 荒川 晶

①参加メンバー(敬称略)

M4 今村・M2 荒川・M2 加藤・M2 中西・M1 天野・M0 堀江・M0 池邊

②行程

水上駅 08:55～09:20 ロープウェイ入口 10:20～10:40 天神平 10:50～11:25 熊穴沢避難小屋 11:30～トマの耳 12:50～13:00 オキノ耳 13:40～トマの耳 13:50～15:10 熊穴沢避難小屋 15:20～天神平 15:50

③概要

M4 部員の追い出し、紅葉鑑賞、新入部員の歓迎など様々な目的を兼ね合わせた山行で、初顔合わせとなる部員同士も多い山行ではあったが、メンバー全員が山行を楽しみ、交流を深めることが出来て充実した 1 日であった。山域が首都圏からは遠いため、また観光客で混雑していたため出発が遅れてしまったのは反省点である。

④本文

前日それぞれ所用のあった M2 荒川・M2 中西がレンタカーで水上駅前に事前に合流、都内より列車で到着した残りのメンバーを駅前で迎える形で今回の山行はスタート。観光客でやや混雑する国道 291 号を遡って、ロープウェイの駅に到着した。

観光客でも上がる天神平が丁度紅葉の見頃ともあり、ロープウェイの土合口駅は予想を上回る大混雑であった。

1 時間ほど待ってロープウェイのゴンドラで天神平駅へ。この辺りが丁度紅葉の見頃で、白毛門・朝日岳などを紅葉を背景に眺めることが出来た。(右上写真)

歩き始めは樹林帯に入り、木道などが所々にあり比較的整備された道を歩き、40 分ほどで熊穴沢避難小屋へ。歩きやすい行程ではあったが、途中登山道より 2.3m 程度滑落し、動けなくなっている人と遭遇。



こうした道でも事故は起こりやすいのだと実感させられた。

その後は稜線を歩く形になり、所々に岩場や鎖場も見受けられた。(右写真)

途中休憩を挟みつつ 1 時間半ほど掛けて、肩の小屋・トマの耳を経由して最高点となるオキノ耳に到着した。歩き始めは天気は良かったものの、この時間になると少し雲やガスが発生し始め、風も強く肌寒い天





候となった。

ここで昼食を挟みつつ暫くの間休憩。記念写真も撮影した。(左写真)

稜線からは少し逆光気味ではあるが、万太郎山、仙ノ倉山へと繋がる稜線も眺めることが出来て(下写真)、機会があればまたこのエリアを縦走したいな、と思わされた。

下山の行程も考えつつもゆっくりしてしまい、13:40 頃山頂を出発。まだ眺望の広がる赤城・榛名の山並みを眺めながら下山する。

途中、時間に余裕があれば天神峠にも立ち寄ろうかと考えていたのだが、ロープウェイの時間も考えて今回はパスしてそのまま天神平に下山することにした。

15:50 頃に無事に天神平に下山(右下写真)。行程はさほど長くない山行ではあったが、今回山岳部の山行に初参加となった M2 中西、M1 天野、また今回が山岳部での最後の山行となる M4 今村さんも含めて、メンバー全員が楽しんでくれたのではないかなと思っている。

この後ロープウェイも順番待ちで混雑、また下山後立ち寄った温泉も、帰りの関越道も混雑していて多少辟易したが、温泉の泉質も良く、充実した1日であったと思っている。

